

2010年度

科目名	発達心理学Ⅱ		
担当教員	熊野 道子		
配当	教福2・人社2	コード	53480
開期	後期	講時	金曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	発達心理学の理論から、実際の事例における乳幼児期の特徴を理解する。		
目的と概要	発達心理学Ⅰで学んだ発達心理学の基礎知識をもとに、実際の子どもの事例(エピソードや映像)を説明できるようにすることを目的とする。		
成績評価法	試験と平常点で総合的に評価します。		
テキスト	使用しません。		
参考書	岡本依子他(著)「エピソードで学ぶ乳幼児の発達心理学」新曜社(2004)		
履修に当たっての注意・助言	発達心理学Ⅰを履修しておくことが望ましい。		
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 乳幼児の発達心理学とは</li> <li>2. 新しい世界へ①(発達の原理、子どもの居場所)</li> <li>3. 新しい世界へ②(環境移行、関係の移行)</li> <li>4. 人や物とかかわる①(ひとみしり、見知らぬ他者や物との関係づくり)</li> <li>5. 人や物とかかわる②(仲間関係、保育場面での仲間関係)</li> <li>6. 人や物とかかわる③(秘密を分かり合う関係へ、親子関係の理解の発達)</li> <li>7. 人や物とかかわる④(役割取得の発達、ジェンダー)</li> <li>8. 自分に気づく</li> <li>9. 感じてあらわす</li> <li>10. 世界を知る①(二項関係から三項関係へ、ピアジェの発達理論)</li> <li>11. 世界を知る②(心の理論、記憶の発達、時間概念の発達)</li> <li>12. 世界を知る③(模倣、想像力の発達、子どもの描画)</li> <li>13. 話して伝える①(言語発達、言い訳)</li> <li>14. 話して伝える②(話しことばの発達、読み書きことばの発達)</li> <li>15. まとめ</li> </ol>			